物品供養書												
品 名	電気自動車用充電設備					数	量		4台			
担当課 保	:健総務課	担当者	織井	連	絡先	(078) 918			918	_	5414	
納品場所	あかし	保健所		納期	20	2025 年 1 月 31 日			日			
規格等	本件の電気自動車用充電設備とは、単相200V交流電力を直流電力に交換し、電気自動車用の電力・通信混合ケーブルを介し、車両からの指示に従い、車両内の電池に対し充電を行う装置並びに標準装備品であり、定格出力3kw以上の充電器とし、壁面取付タイプを関連商品の専用ポールに取り付けたタイプとする。 〈充電器基本仕様〉 ア定格入力:単相AC200V、60Hzイ定格出力:3kw以上ウ連続定格電流:AC16A以上エ充電コネクタ:IEC62196-2 Type1準拠オ充電用リードケーブル付き充電コネクタは、ケーブル長を5m以上とし、容易な操作で脱着可能な形であること。カ充電器の入出力回路には、開閉機能(もしくはヒューズ)、漏電遮断器機能、異常を検知した場合は直ちに回路遮断を行い、適正かつ安全な充電が行われるための制御機能を有すること。											
	メーカー			品番・型番					その他			
メーカー等	_	① パナソニック DY			323 (充電器本体)				参考品			
<i>→ → →</i>		② パナソニック DDP6			520S (ポール)					参考品		
		①及び②)、もしく <i>に</i>	は同等品	で見積	 「ってください。						
その他特記事項	① 配送、搬入、掘削、据付工事及び電源工事等、充電設備設置に係る全ての費用を含んでください。											
	同等品で見現地で見ります。 現地等を10月 (078-918- 必ずくずがだいででいるででででででででででででででででででででででででででででででででいる。 ※現地確認	積も等点 (1日 (火)で (1日 (火) (1日	在認はは は は は は は は は は は に は に は に は に は に に に に に に に に に に に に に	(一カー に財務室 だ財務室 78-918-1 (10月3日 は グもで の品	品とす資料	る料当RULLを対象と	(図で A) 財務 別 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	面) る が が な を 着 を 着 に の の の の の の の の の の の の の	もたけの対象を	くよ <u>F</u> た認 当 行かる	AX 場合は から電 いこ同で に同で注意	

- 充電器1か所に以下の文字が入ったプレート (SUSプレートt1.5 エッチング加工 2色 [黒・緑]) を作成し設置してください。
- ⑤ 「企業版ふるさと納税 令和〇年〇月 株式会社 ダイセキ 寄贈」 作成については担当課と調整すること。
- 実施体制、人員配置等、以下の条件を有した体制の整備及び担当者の配置を行ってください。
 - ・設計及び工事に係る必要な知識及び技能を有し、法令により必要となる資格を有する技術者を配置すること。
- ⑦ 設置スケジュール、周辺への配慮などの事項について
 - ・設置に当たっては、設置する機器の仕様、作業スケジュール、作業方法等について、事前に市及び関係企業等と協議の上、承諾を得てから実施すること。
 - ・効率的な作業スケジュールを組み、内容を明確にすること。工程や作業時間、設置方法等については、市、関係企業等と事前に十分な協議を行った上で、円滑な設置に努めること。
 - ・設置場所は敷地東側の駐車場を想定しているが、現場調査を実施し市と協議し承諾を得てから施工すること。
 - ・機器の設置については、市の通常の業務に支障とならない工程、方法とすること。
 - ・設置作業を進める前に、市から要請があった場合は、近隣住民に対応した工事説明(集団又は個別対応)を行うこと。なお、説明の資料作成、費用等については、受注者が負担すること。
 - ・設置期間中に発生した既存構造物・設備などの汚れ及び破損・物損は受注者の責任において原状復旧すること。
 - ・設置に際し、必要となる関係官公署その他への手続き等については、受注者が速やかに行うこと。
 - ・既存建物や設備に極力影響を与えない設備とすること。
 - ・設置は建物の強度に配慮して実施するものとし、壁を貫通する箇所は支障となる既設機器類・配管類の移設・迂回は極力行わないよう努めること。やむを得ず移設・迂回が必要な場合は、市と協議し、承諾を得てから施工すること。
 - ・受注者は、設置目的物及び設置材料等を火災保険、建設工事保険その 他の保険(これに準じるものを含む。)に加入するものとする。
 - ・設置完了後の検査に合格しないときは、直ちに手直し等の措置を講ずること。
 - ・その他、疑義のある場合は、事前に市と協議を行い、作業を進めること。

⑧ その他

- ・1階の平面詳細図及び電気設備の図面は別添のとおり。
- ・参考施工図及び参考内訳書同等の施工を行うこと。

参考内訳書

品名·項目	規格·適用	数量	単位
EV充電器 パナソニック ELSEEV 3kW	DNH323	4	台
充電器 専用ポール	DDP620S	4	基
電気室ブレーカー		1	台
専用分電盤 主観150A 20A×4台 予備4台		1	面
厚鋼電線管 電気室~新設分電盤	G54	1	式
厚鋼電線管 分電盤~コンセント	G28	1	式
地中埋設管	FEP30	1	式
配管接続部材		1	式
防水形プルボックス	SUS 300 × 300 × 200	1	個
防水形プルボックス	SUS 300×300×150	1	個
防水形プルボックス	SUS 150×150×75	4	個
電線 電気室~新設分電盤	EM-CET 60mm	1	式
電線 接地線 電気室~新設分電盤	EM-IE 14mm	1	式
電線 電気室~新設分電盤	EM-CE 3.5-3c	1	式
雑材消耗品		1	式
電気室貫通開孔		1	箇所
土木工事 掘削、復旧、ポール基礎		1	式
防犯用センサーライト設置		1	式
プレート(SUSプレートt1.5 エッチング加工 2色[黒・緑])		1	箇所
労務費		1	式
現場雑費		1	式
諸経費(高所作業車費用等含む)	22m	1	式









